

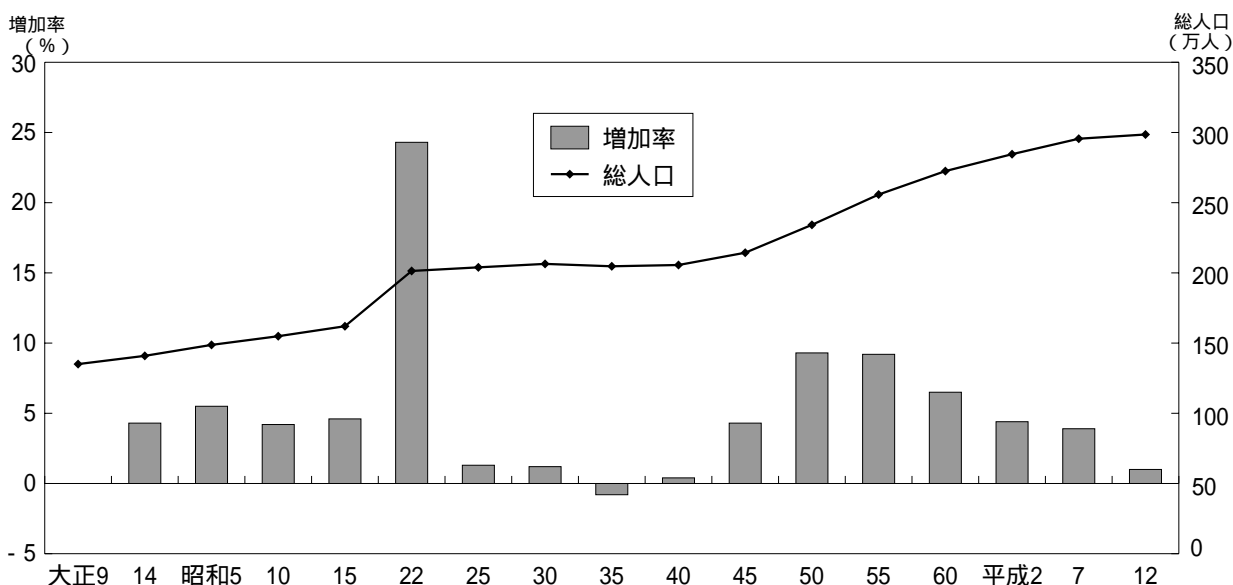
# 平成12年国勢調査第1次基本集計結果

## 1 県の人口

総人口	2,985,676人
前回からの増加数	30,146人
前回からの増加率	1.0%

- \* 平成12年国勢調査による茨城県の総人口は2,985,676人。
- \* 大正9年の第1回調査時の約135万人と比べると、80年間で2.2倍になった。
- \* 前回調査（平成7年）からは30,146人増加し、増加率は1.0%。
- \* 前回の増加数110,148人、増加率3.9%と比較すると、数・率ともに増勢が鈍化した。
- \* 昭和22～40年まで横ばい状態であった本県の人口は40年代に増加に転じ、50年代には10%近い増加率を示した。60年以降は増加率が鈍化する傾向にある。
- \* 男女の内訳は、男性1,488,340人、女性1,497,336人となっており女性が8,996人多く、人口性比（女性100人に対する男性の数）は99.4となっており、前回に比べ0.4ポイント低下している。

### 県人口の推移（大正9年～平成12年）



## ■調査から

### 2 市部・郡部，地域別人口

#### (1) 市部・郡部別人口

- \* 市部・郡部別の人口内訳は，市部1,694,938人，郡部1,290,738人。
- \* この5年間の増加数は，市部21,368人（増加率1.3%），郡部8,778人（増加率0.7%）。
- \* 前回の増加数は，市部51,761人（増加率3.2%），郡部58,387人（増加率4.8%）。
- \* 今回は，市部，郡部ともに増加数・増加率の伸びが鈍化した。
- \* 県人口に占める割合は，市部が前回の56.6%が今回の56.8%とわずかに上昇，郡部は43.4%から43.2%へわずかに低下した。

#### (2) 地域別人口

- \* 県内5地域別人口では，今回はじめて県北地域及び県西地域で人口の減少が見られた。その他の人口が増加した地域でも人口増加率は鈍化している。

#### 地域別人口推移

	茨城県			県北地域		
	人口(人)	増加数(人)	増加率(%)	人口(人)	増加数(人)	増加率(%)
昭和55年	2,558,007	215,809	9.2	629,668	25,652	4.2
昭和60年	2,725,005	166,998	6.5	649,933	20,265	3.2
平成2年	2,845,382	120,377	4.4	658,049	8,116	1.2
平成7年	2,955,530	110,148	3.9	665,574	7,525	1.1
平成12年	2,985,676	30,146	1.0	664,246	1,328	0.2

	県央地域			鹿行地域		
	人口(人)	増加数(人)	増加率(%)	人口(人)	増加数(人)	増加率(%)
昭和55年	452,871	27,150	6.4	238,185	10,905	4.8
昭和60年	473,705	20,834	4.6	251,008	12,823	5.4
平成2年	483,763	10,058	2.1	260,664	9,656	3.8
平成7年	491,896	8,133	1.7	269,218	8,554	3.3
平成12年	493,888	1,992	0.4	274,237	5,019	1.9

	県南地域			県西地域		
	人口(人)	増加数(人)	増加率(%)	人口(人)	増加数(人)	増加率(%)
昭和55年	718,536	121,533	20.4	518,747	30,569	6.3
昭和60年	803,337	84,801	11.8	547,022	28,275	5.5
平成2年	877,415	74,078	9.2	565,491	18,469	3.4
平成7年	948,702	71,287	8.1	580,140	14,649	2.6
平成12年	977,161	28,459	3.0	576,144	3,996	0.7

### 3 市町村別人口

- \* 県内85市町村のうち、この5年間に人口が増加したのは35市町村、減少したのは50市町村。前回は、増加が63市町村で、減少が22市町村。
- \* 増加数では最大がつくば市の9,966人、増加率でも龍ヶ崎市の11.2%であり、前回（増加数ではつくば市の12,616人、増加率では江戸崎町の36.8%）ほどの大きな伸びがみられない。
- \* 人口数では、水戸市が246,739人（県人口の8.3%）で最も多く、次いで日立市の193,353人（同6.5%）、つくば市の165,978人（同5.6%）。最も少ないのは七会村の2,498人（同0.1%）となっている。

#### 人口増加数の状況

順位	市町村名	増加数(人)	
		平成12年	平成7年
1	つくば市	9,966	12,616
2	龍ヶ崎市	7,760	11,925
3	牛久市	6,920	5,645
4	ひたちなか市	4,923	4,348
5	守谷町	4,541	9,394
...	.....	.....	.....
81	下館市	1,028	34
82	利根町	1,169	309
83	大子町	1,622	1,463
84	取手市	1,950	2,812
85	日立市	5,891	2,897

#### 人口増加率の状況

順位	市町村名	増加率(%)	
		平成12年	平成7年
1	龍ヶ崎市	11.2	20.8
2	牛久市	10.4	9.3
3	守谷町	9.9	25.8
4	神栖町	9.2	10.2
5	常北町	8.5	9.6
...	.....	.....	.....
81	山方町	5.7	2.8
82	利根町	5.8	1.5
83	大子町	6.3	5.4
84	御前山村	6.8	4.3
85	美和村	7.1	6.1

#### 人口の密度の状況

順位	市町村名	人口密度(人/km <sup>2</sup> )	
		平成12年	平成7年
1	古河市	2,796.5	2,814.0
2	取手市	2,225.0	2,277.6
3	土浦市	1,646.1	1,616.1
4	ひたちなか市	1,531.6	1,482.6
5	守谷町	1,413.5	1,286.0
...	.....	.....	.....
81	水府村	79.7	83.1
82	大子町	73.6	78.6
83	美和村	57.4	61.8
84	七会村	39.6	41.3
85	里美村	36.7	37.8

#### 4 年齢別人口

\* 平成12年10月1日現在の人口及び県人口に占める割合を年齢3区分別にみると以下のとおり。

年少人口（0～14歳） 458,501人（県人口の15.4%）

生産年齢人口（15～64歳） 2,030,360人（同 68.0%）

老年人口（65歳以上） 495,693人（同 16.6%）

平成7年に比べると、年少人口割合は1.7ポイント低下、生産年齢人口割合は0.7ポイント低下、老年人口割合は2.4ポイント上昇している。

\* 最も年少人口割合が高い地域は鹿行地域（16.0%）

平成7年の同地域に比べて、2.2ポイント低下

\* 最も老年人口割合が高い地域は県北地域（18.0%）

平成7年の同地域に比べて、2.6ポイント上昇

\* 最も年少人口割合が高い市町村は、神栖町（17.5%）

低い市町村は、利根町（11.2%）

\* 最も生産年齢人口割合が高い市町村は、荃崎町（74.3%）

低い市町村は、水府村（53.5%）

\* 最も老年人口割合が高い市町村は、水府村（33.7%）

低い市町村は、守谷町（10.4%）

#### 地域別、年齢3区分別人口割合

(%)

地域区分	平成12年			平成7年			平成2年		
	年少	生産年齢	老年	年少	生産年齢	老年	年少	生産年齢	老年
茨城県	15.4	68.0	16.6	17.1	68.7	14.2	19.6	68.4	11.9
県北地域	15.6	66.5	18.0	16.8	67.8	15.4	18.9	68.0	12.9
県央地域	15.3	66.9	17.7	16.9	67.9	15.0	19.3	68.0	12.4
鹿行地域	16.0	67.2	16.8	18.2	67.6	14.2	21.0	67.3	11.6
県南地域	15.0	70.3	14.7	16.9	70.6	12.4	19.7	69.5	10.7
県西地域	15.4	67.3	17.3	17.3	67.7	14.9	20.0	67.5	12.5